

【 I R 説明会資料】

2021年度上期業績と通期見通しについて

2021年11月24日

 住友電設株式会社

1. 2021年度上期業績・通期見通し
2. 2021年度主要工事種別の取組み
3. 中期経営計画 VISION24について
4. 株主還元方針について

1. 2021年度上期業績・通期見通し

◇ 経営成績に関する説明

【受注高・売上高】受注高・売上高ともに前年同期比増加

・データセンタや物流倉庫などの大型受注に加え移動体基地局関連工事などが堅調で大幅増。売上高も大型の手持工事の進捗で増加した。連結受注高は過去最高。

【営業利益・経常利益】前年同期比微減

・工事採算の改善にグループ一体で取り組んだものの、働き方改革や職場環境改善のための経費増などにより微減。

◇ 2021年度上期業績

(億円)

	'20上期 実績	'21上期		前期比		
		公表値	実績	公表比	増減	増減率
受注高	782	-	922	-	140	17.8%
売上高	708	710	729	19	21	3.0%
営業利益	53.3	44.0	49.9	5.9	△3.4	△6.4%
率	7.5%	6.2%	6.9%	0.7%	-0.6%	-
経常利益	56.6	48.0	55.1	7.1	△1.5	△2.6%
率	8.0%	6.8%	7.6%	0.8%	-0.4%	-
純利益	37.2	30.0	35.7	5.7	△1.5	△4.2%
率	5.3%	4.2%	4.9%	0.7%	-0.4%	-

◇ 当期の中間配当金

・公表通り **1株当たり37円**。(前年同期比+2円)

1-2. 2021年度（上期）工事種別売上高



電力工事：電力会社向けは昨年度並みだがFIT関連減少が大きく前年同期比減少。
一般電気：国内は期首手持の大幅な進捗があり前年同期比増加。
 海外はタイ・フィリピンでの期首手持の進捗が貢献し前年同期比増加。
情報通信：移動体基地局の増加があるも半導体不足によるネットワーク工事の
 進捗遅れにより前年同期比減少。
プラ空調：大型の空調工事の進捗により前年同期比増加。
その他※：空調機器等の販売が前年と同レベルで推移。

※その他
 保険代理店業務
 空調機器・太陽光発電
 システム等の販売・機器
 製作・修理及び給湯器の
 製造販売

売上高

(単位:億円)

工事種別	2019年度 上期	2020年度 上期	2021年度 上期	'21-'20 増減率	'21年度 構成比
電力工事	98	94	89	△5.3%	12.3%
単体 + 国内子会社	350	313	323	3.2%	44.3%
海外子会社	106	98	110	12.2%	15.1%
一般電気工事	456	411	433	5.4%	59.4%
情報通信工事	110	114	113	△0.9%	15.5%
プラント・空調工事	59	47	51	8.5%	7.0%
その他※	43	42	43	2.4%	5.8%
合計	766	708	729	3.0%	100.0%

◇ 事業環境、重点施策

緊急事態宣言が解除され経済活動が正常化に向かうことが期待されるものの、部材の高騰や調達遅れ等によるリスクに注視する必要がある。そのような状況下、良質受注とコスト削減による利益確保により、公表値の達成はもちろんのこと、さらなる上乗せを目指す。

また、昨年7月に公表した新中期経営計画 VISION24のテーマである「新たな成長戦略と総合力で持続的発展を！」を目標に、各種重点施策に着実に取組んでいく。

◇ 2021年度連結業績予想

売上高	:	1,600億円
営業利益	:	115億円
経常利益(%)	:	120億円 (7.5%)
純利益	:	77億円

◇ 2021年度配当金予想

・'20年度と同額の**1株当たり年間74円（中間37円）**を予定。

1-4. 2021年度 (通期) 業績予想



(億円)

	'19年度 実績	'20年度 実績	'21年度 公表値	前期比 増減率	'24年度 V24
受注高	1,673	1,621	1,650	1.8%	2,000
売上高	1,729	1,541	1,600	3.9%	2,000
営業利益	135.8	113.2	115.0	1.5%	
率	7.9%	7.3%	7.2%	-	
経常利益	142.0	119.4	120.0	0.5%	150.0
率	8.2%	7.7%	7.5%	-	7.5%以上
純利益	97.7	80.5	77.0	△4.3%	
率	5.7%	5.2%	4.8%	-	

1-5.2021年度（通期）工事種別売上高



売上高

(単位:億円)

工事種別	2019年度	2020年度	2021予想	増減
電力工事	220	209	220	11
単体 + 国内子会社	805	681	730	49
海外子会社	231	190	180	△10
一般電気工事	1,036	871	910	39
情報通信工事	264	277	280	3
フ°ラント・空調工事	121	101	100	△1
その他※	88	83	90	7
合計	1,729	1,541	1,600	59

※その他

保険代理店業務

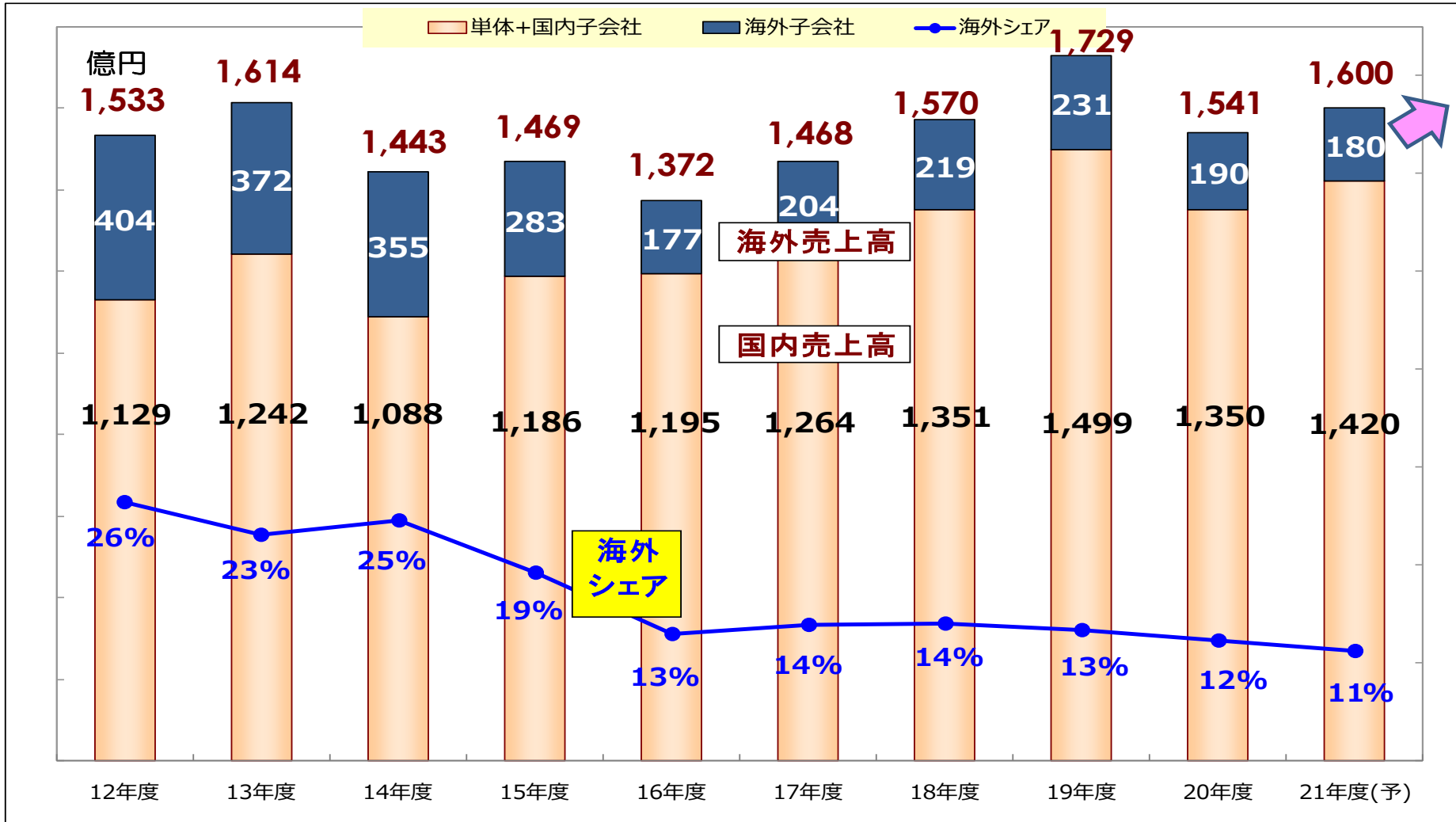
空調機器・太陽光発電システム等の販売

機器製作・修理及び給湯器の製造販売

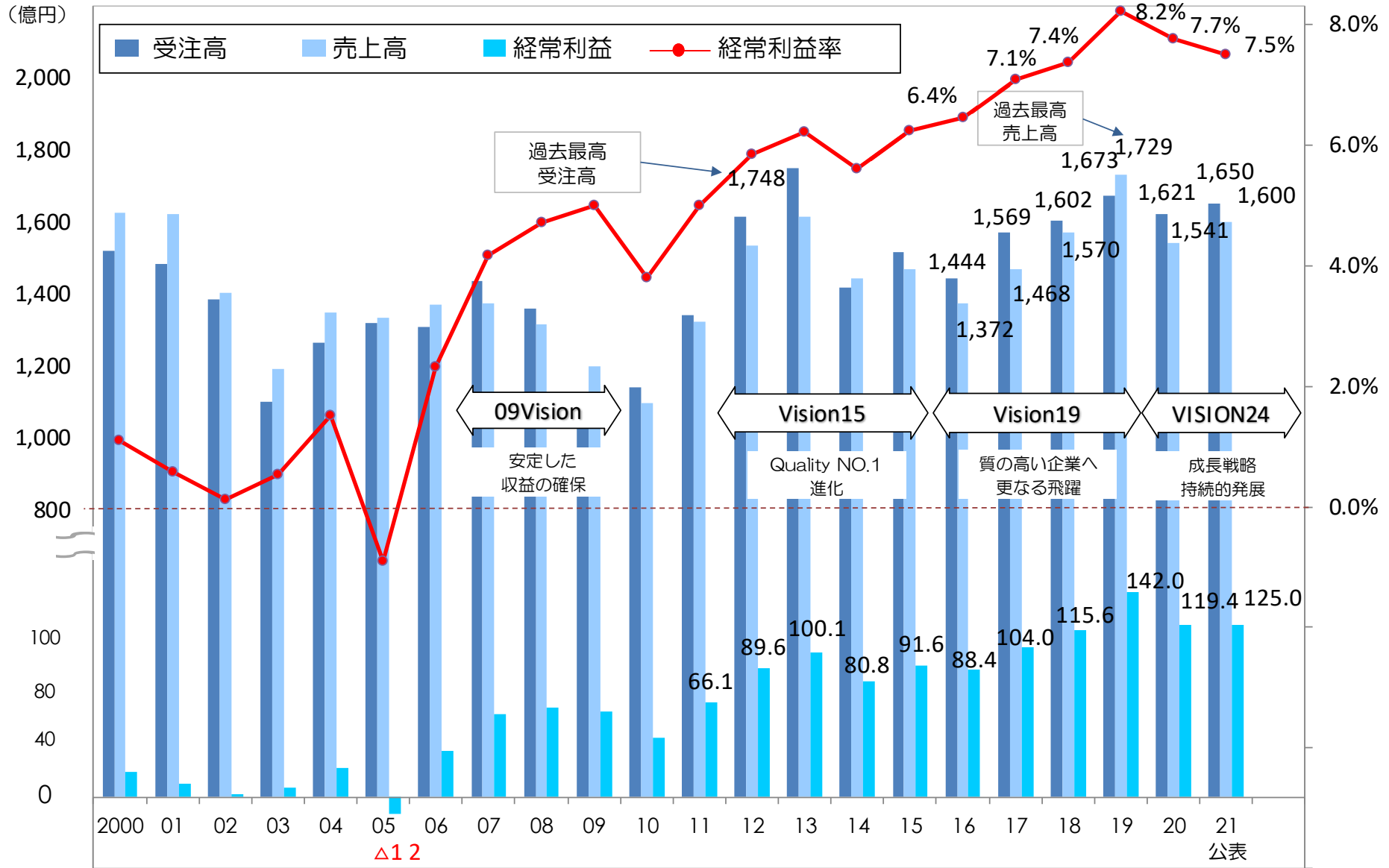
1-6.売上高に占める海外工事シェア



海外は自動車関連を中心に日系製造業の新規投資が厳しい中、非日系客先からの受注にも注力し、元々ポテンシャルのある海外工事の拡大を図っていく。



1-7. 2000年度からの業績推移



‘05年度に“赤字”に転落

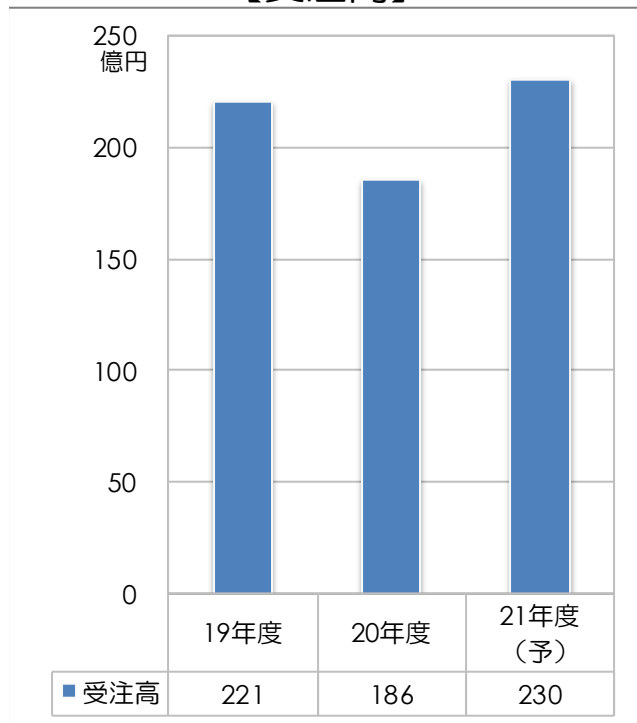


「量」から「質」重視へのシフト

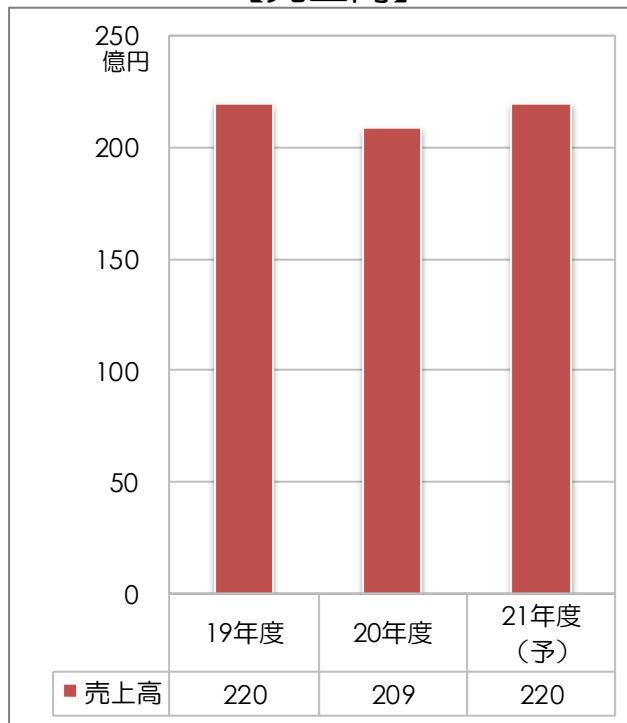
2. 2021年度主要工事種別の取組み

2-1. 電力工事

【受注高】

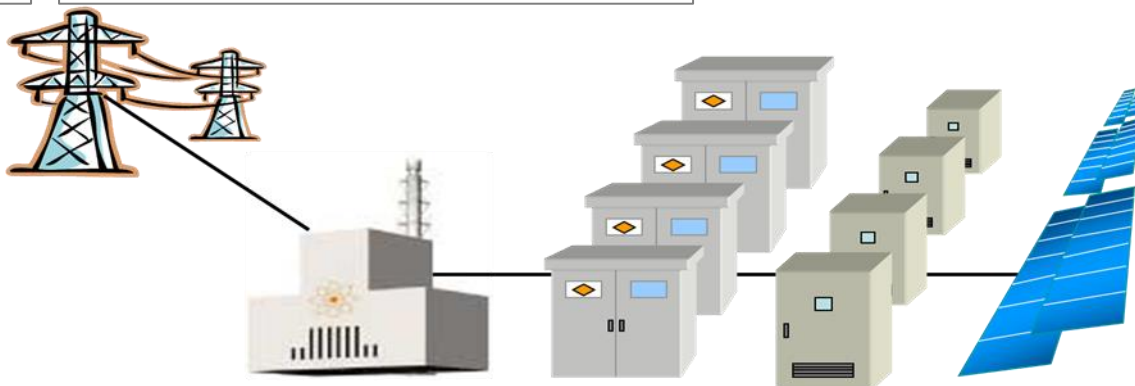


【売上高】



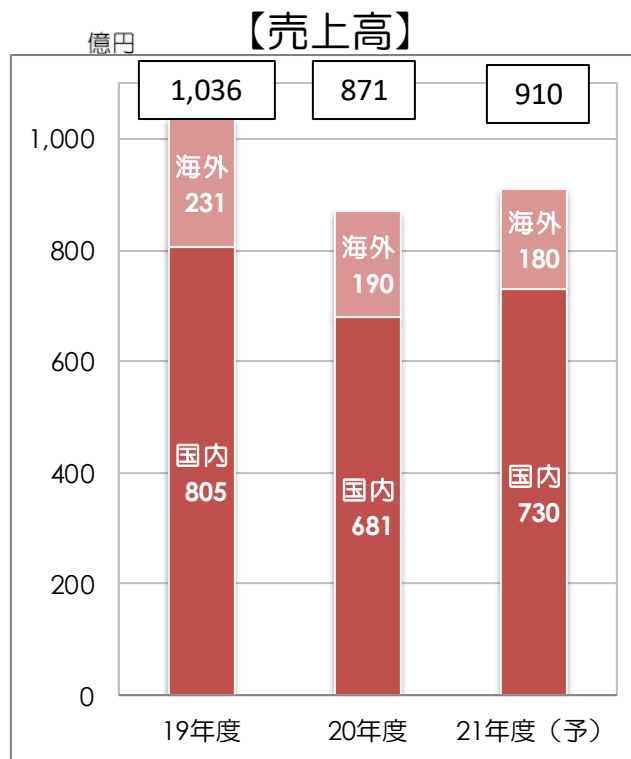
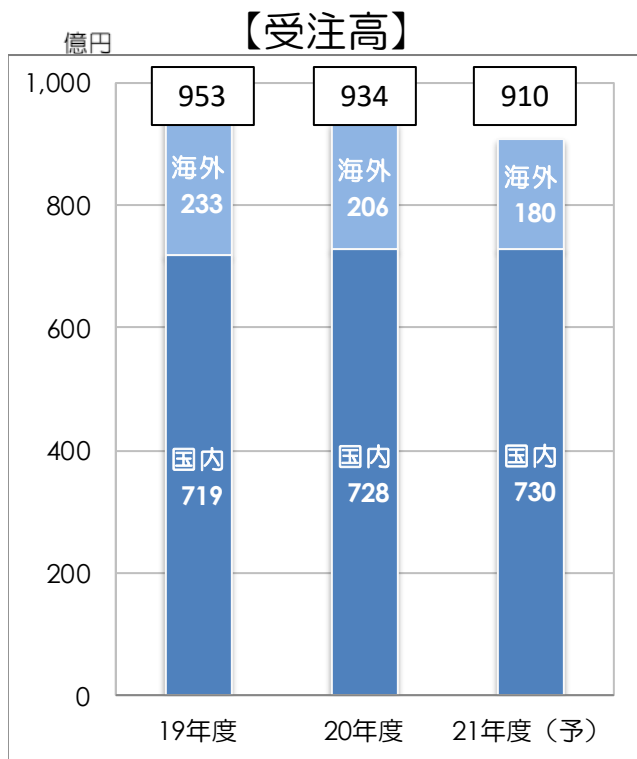
【21年度見通し】

電力会社向けの架空送電線や地中線更新工事の受注が好調であり前年を上回る受注高、売上高を見込む。



連系送電線	特高連系変電設備	連系～中間	中間変電所	PCS	太陽光パネル
-------	----------	-------	-------	-----	--------

2-2. 一般電気工事

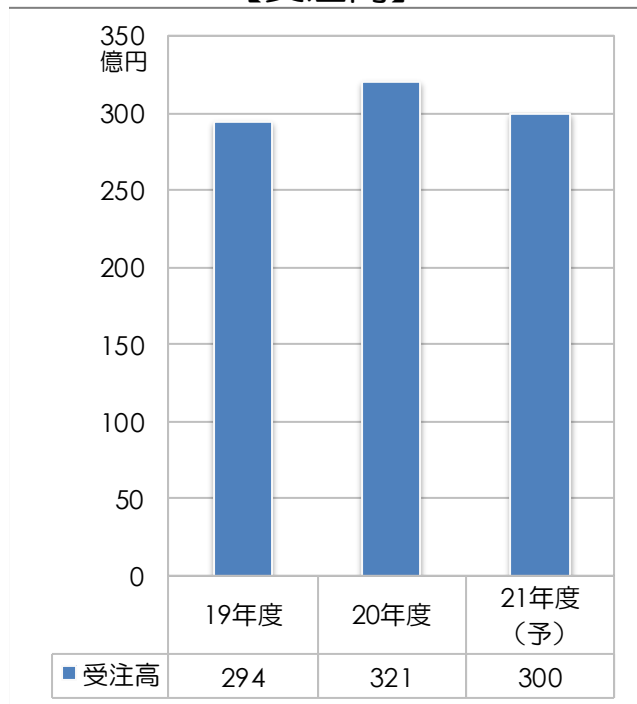


【21年度見通し】

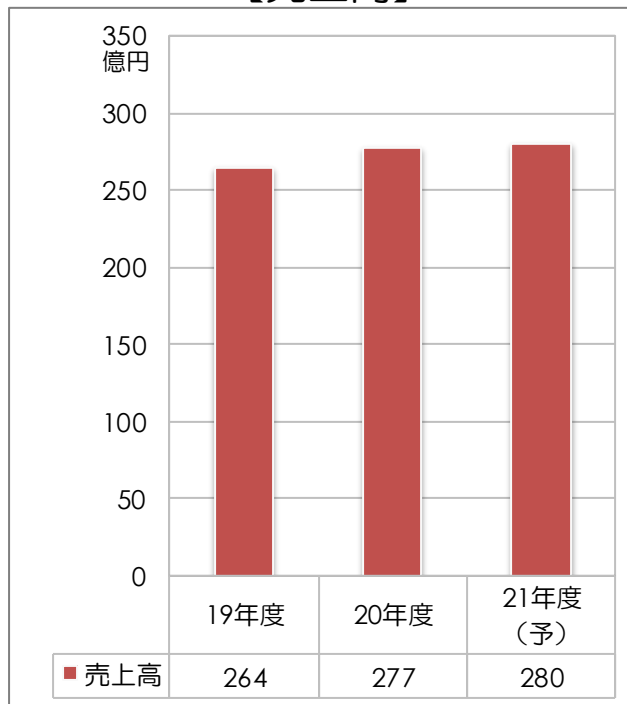
- ・国内：首都圏・関西圏再開発及び活況な大型物流倉庫、データセンタ案件などの受注に注力。
売上高は大型手持案件の進捗により前期比増加の見込み。
- ・海外：コロナ禍の影響がありつつも、二本柱であるインドネシア及びタイではデータセンタ案件や非日系、元施工先のリニューアル・メンテ工事の受注に注力。

2-3. 情報通信工事

【受注高】



【売上高】

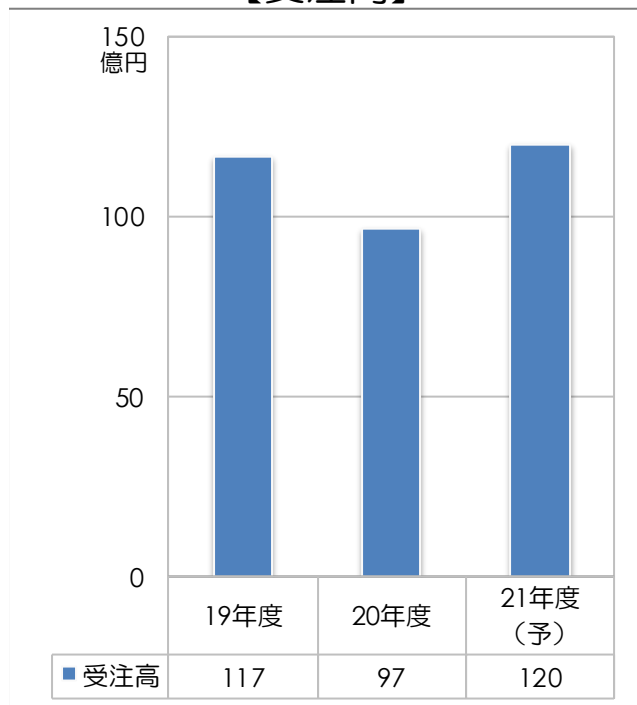


【21年度見通し】

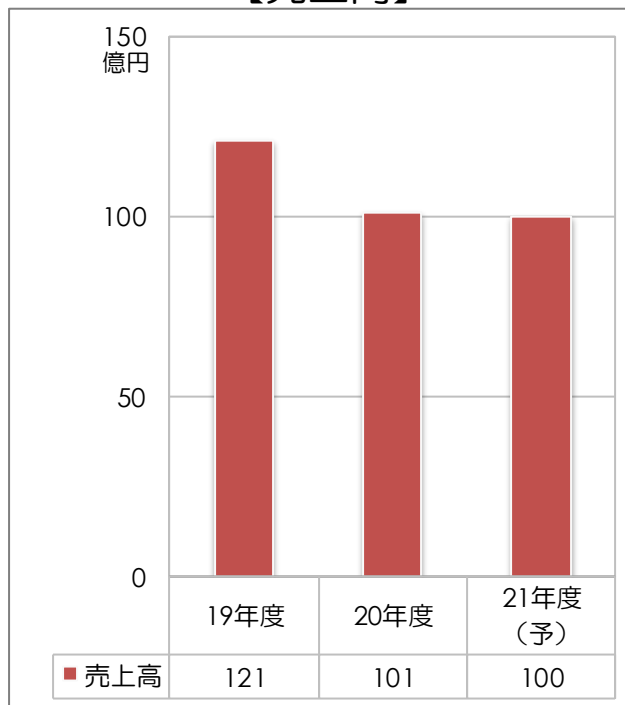
- ・屋外通信工事は活況なキャリアからの5Gインフラ投資関連を確実に受注していく。
- ・屋内ネットワーク工事はチーム住友電設で一般電気と共にデータセンタや物流倉庫などの受注に向けて注力していく。一方で半導体不足により、特に製造業や大学からの発注延期や工期遅延などによる受注及び売上への影響に注視している。

2-4. プラント・空調工事

【受注高】



【売上高】



【21年度見通し】

空調工事は住友電工グループの工場構内工事の継続に加え、その他にオフィスビルや倉庫などを中心に、関東地区では中小規模案件を、また関西地区では大規模案件に狙いを絞り工事量を確保する。
 プラント工事はエンジニアリング会社やGCのプラント部門を中心に受注を確保。受注高は前年を大きく上回る120億円を予想。

3. 中期経営計画 VISION24

3-1. 中期経営計画 VISION24 – 重点施策 –



【住友電設グループのあるべき姿】

人と技術の成長を通して、真に社会から求められる
総合エンジニアリング企業を目指す

【V24テーマ】

新たな成長戦略と総合力で持続的発展を！

チーム住友電設 ・ SEMブランド力の向上（安全安心・高品質、信頼性・企業価値）

【重点施策4項目】

安全品質・
コンプライアンス

顧客満足度向上の追求
（提案営業力・施工力・技術力）

人材の確保・育成と
働き方改革

未来を見据えた
企業価値の向上

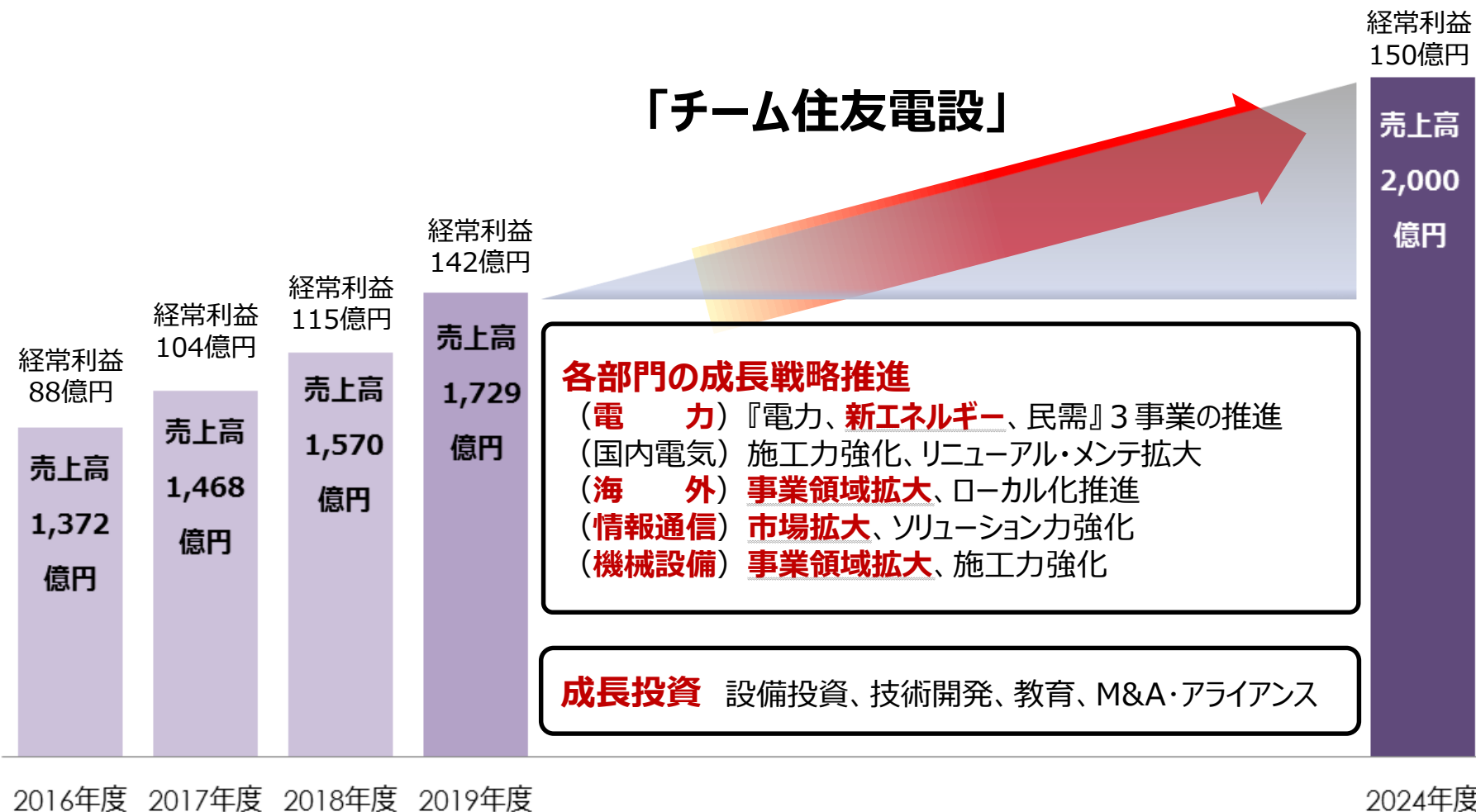
住友電設グループ企業理念

住 友 事 業 精 神

3-2 中期経営計画 VISION24 - 基本構想 -



当社グループは「総合設備企業グループ」として、各部門の施工力、技術力の底上げに向けて資源を投入し、売上高の拡大を図るとともに、各部門が連携した総合力で、客先へのトータルサービスを拡大する。



3-3.中期経営計画 VISION24 - 数値目標 -



< 連結 受注高・売上高・経常利益・経常利益率 >

	VISION24 2024年度目標
受注高	2,000億円
売上高	2,000億円
経常利益	150億円
経常利益率	7.5%

- ・成長投資
2020 – 2024年度（5年間）計 200億円
- ・資本効率指標
ROE（自己資本当期純利益率）：10%をターゲット
- ・財務健全性指標
自己資本比率：50%水準を維持
- ・株主還元施策
配当性向：40%をターゲット（2024年度）

4. 株主還元方針について

4-1. 株主還元方針



株主還元方針

- ・業績並びに将来の事業展開を勘案し内部留保金とのバランスを取りながら、安定的な配当をする。

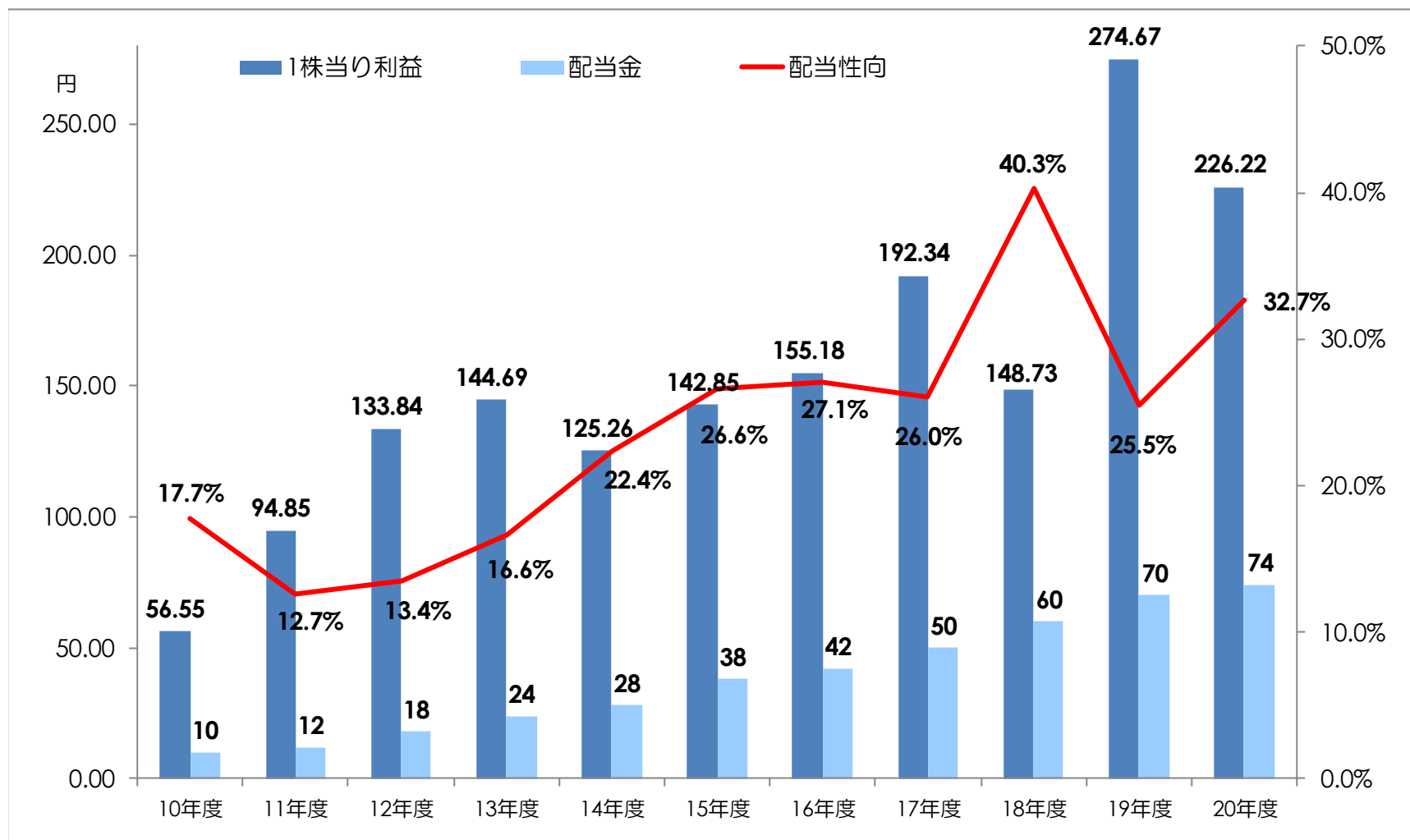
当期純利益及び配当金推移

(億円)

	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
当期純利益	44.6	50.8	55.2	68.4	52.9	97.7	80.5
利益率	3.1%	3.5%	4.0%	4.7%	3.4%	5.7%	5.2%
配当金/株[円]	28	38	42	50	60	70	74
中間配当	12	14	20	22	25	30	35
期末配当(増配)	16(4)	24(10)	22(2)	28(6)	35(10)	40(10)	39(4)
1株当たり利益[円]	125.26	142.85	155.18	192.34	148.73	274.67	226.22
配当性向	22.4%	26.6%	27.1%	26.0%	40.3%	25.5%	32.7%

4-2. 1株当たり利益・配当金・配当性向

'11年度から10期連続の増配を実施。



以上

業績予想等に関する注意事項

本資料に記載されているデータや業績予想は、当社が現時点において入手している情報に基づいて判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想と異なる場合があります。

お問い合わせ先

住友電設株式会社 総合企画部

電話 03-3454-7423